

令和3年度 第28回田原本町地域公共交通活性化協議会 議事要旨

開催日時 令和4年2月18日 14時～14時40分

場所 301・302 会議室

出席者 西谷委員、大久保委員（代理出席）、井上委員、東委員（代理出席）、山田委員、服部委員、山岡委員、吉田委員、熊木委員（代理出席）、堀川委員（代理出席）、住井委員、工藤委員、久保田委員（代理出席）

1. 開会

（事務局）

第28回田原本町地域公共交通活性化協議会は、出席委員13名で委員総数の過半数の出席により会議は成立。

2. 挨拶

（住井会長）

会長挨拶

3. 議事

「田原本町の地域公共交通計画の素案について」

（事務局）

資料1：田原本町地域公共交通計画（素案）について説明

・前回からの修正点について報告

（質疑応答）

（大久保委員）

コミュニティバスの導入を検討しているということだが、運賃を取る予定はあるのか。

（事務局）

運賃は取ることを前提に考えているが金額等についてはこれから検討していく。

（井上委員）

資料1、39ページにある新技術を活用した公共交通サービスの補完というところで、超小型電動モビリティについて有償でレンタルするということか。

（事務局）

超小型電動モビリティサービスについては、町主体での実施は検討しておらず、カーシェ

アリング事業を想定しており、ビジネスとして成り立つかどうか含めて新モビリティサービス協議会で検討している最中である。

(井上委員)

普通車のレンタルだと、関係部局へ届出や許可等必要になると思うが、このサービスについては関係法令等には抵触しないのか。

(事務局)

具体的なところについては現在調査中で、車両の種類によっては届出等必要であったと思うが、現在想定しているコムスのような小型車両だと必要なかったと思われる。

(井上委員)

超小型電動モビリティについての所管はどこになるのか。

(事務局)

公共交通という大きな枠組みでは当事務局になるが、事業についてはまちづくり観光振興機構が主体となって調査、検討している。

(井上委員)

資料1、5ページの人口に関する説明文章において、西暦と和暦が入り混じっているのを、統一して表記して頂けたらと思う。

(事務局)

表記については後日統一させて頂く。

(熊木委員)

資料1、13ページにある広陵元気号の時刻表について、おそらく時刻に変化はなかったと思うが、改正があったと思うので確認して頂きたい。同じく14ページの国保中央病院無料送迎バスについても時刻改正をしていたと思うので、そちらについても確認頂けたらと思う。また、44ページの行政の役割のところは公共交通の機運づくりとあるが、主語が曖昧に感じられるので、例えば、公共交通活性化の機運づくりのような位置づけにして頂くとわかりやすいかと思う。

(事務局)

13、14ページのそれぞれ時刻表に関して、広陵元気号については確認して最新の時刻表を表記させて頂く。国保中央病院の時刻表については、現在、広域で実証運行中ということであえて従来の時刻表を表記しているが、どちらを掲載するのが妥当なのか検討の余地はあると思われる。44ページの行政における役割のところは先ほどの意見を参考にさせて頂く。

(服部委員)

65歳以上の免許返納者に対して12枚初乗り運賃の補助券を交付しているということだが、それでは少ないように思う。田原本町は中心部よりもその周辺の方が人口が多く、家から駅に行く方法として自転車、バイク、自家用車の利用が重なり、夕方以降混雑が目立つのでその点も考慮頂きたい。また、唐古・鍵遺跡史跡公園でイベントがある際、国道が道の駅

の駐車場に乗り入れする車で混雑している。そのようなことも踏まえて、田原本駅から道の駅、唐古・鍵遺跡史跡公園へコミュニティバスの乗り入れ等考えて頂きたい。

(事務局)

夕方の混雑については、コミュニティバスの導入をすることで混雑の緩和、駅へのアクセス向上に繋げていければと思う。

また、道の駅、唐古・鍵史跡公園への乗り入れについて、コミュニティバスは定時定路線型になるため、イベント時の大量輸送には向いてないと思われるが、通常運行の際の乗り入れは検討している。イベント時のコミュニティバスでの往復輸送は考えていない。

(住井会長)

続いて、議事の第2号「パブリックコメントの実施について」事務局より説明願う。

(事務局)

資料2：パブリックコメントの実施について

- ・町内在住、在勤、在学、来訪者等当該案件に利害を有する方に対して意見を求める
- ・閲覧場所については、町ホームページ、企画財政課窓口、青垣生涯学習センター、道の駅レスティ唐古・鍵

(住井会長)

続いて、次第の4「その他」について事務局からなにかあるか。

4. その他

(事務局)

参考資料：コミュニティバス導入における自治会の聞き取り状況について

(質疑応答)

(堀川委員)

自治会に聞き取りをしているということだが、現状どれくらいの数の自治会に聞き取りをしているのか。また、自治会の意見を取りまとめた上でどのように活用していくのか教えて頂きたい。

(事務局)

参考資料にある意見については、コミュニティバス導入を考えている北東エリアの自治会の意見になっている。(資料1：P.37 図4.1 参照)

北東エリア内には17の自治会があり、そのうち9つほどの自治会から聞き取った意見となっている。全体といった意味合いでは、前年度、町内全域で交通アンケートを取っており、それを参考に大まかな方向性を決め、案を作らせて頂いた。今後は新型コロナウイルスの状況を見ながら引き続き聞き取りを進めていく予定である。また、聞き取り状況をもとに、北

東エリアのルートや停留所を設定する際の材料にさせて頂く。

(住井会長)

他に質問、意見等ないようなので、本日の議事はすべて終了。
長時間に亘りご協力いただいたことの御礼。進行を事務局にお返しする。

5. 閉会